

編集後記

真城探訪の企画に感謝

山口了紀

振興会長の遠藤計悦さん、「真城の記録誌」歴史担当の高橋次三さん、生まれも育ちも真城、やはり歴史大好き人間、何でも分かっている生き字引のお二人の活躍がすばらしかったです。

地域巡りでは、各分野に詳しい地元の人や区長さん等に案内人として参加いただいたのも、その地域をよく知ることに繋がりました。にわか勉強の私も安心して説明できました。

前沢生まれの私は、真城の歴史について知り得たのは、県文化財パトロールで巡った栗林鈴木家のこと、遺跡発掘で下屋敷遺跡・熊の堂遺跡などに携わっていた程度でした。でも、この探訪に参加でき、各地域の持っている文化財にさらにたくさん触れることが出来、大変勉強になりました。ありがとうございました。

思い出すと、旧国道四号線桜並木道から上野へのぼり、僅かに痕跡の残る古道を、藪をこいで歩き、急勾配の古道を登ったこと。平成23年、古道の延長線が、南町妙法寺裏の標柱（旧奥州街道）まで辿れるのだと確かめられたこと。探訪の意義を感じました。

太平洋戦争の爪痕、防空壕と折居駅板塀に残されたアメリカ軍焼夷弾の痕跡。その板塀が真城地区センター・ロビー壁に展示されました。忘れてはならない戦争の貴重な遺産です。

栗林の鈴木家、県指定文化財鎌倉時代の木造阿弥陀如来立像が、三重の覆堂でしっかり守られていました。鈴木家の仏像に対する思いを強く感じました。

挙げていけば限りがありません。各地域で昔から日常生活の中で大事に守られてきたものばかりでした。これらを今までと同様に受け継いでいくことが大事だと思います。その一助としてこの冊子が活用されたいですね。さらに地域探訪をやってみようとする人、我が子を連れて行動を起こす人が出たら喜びの一語です。

この企画の成功は、歴史追求大好きで、いつも笑顔の阿部富久寿さんの支えがあったことは忘れられませんが、地区センター活動員亀井真弓さんの努力に負うことが多かったと思います。

ふるさと探訪に寄せて

高橋次三

要請があつて、3回目からこの地域めぐりに参加することになった。

説明役として折居・要害について少しはわかっているつもりであったが、何の役にも立たなかった。実際現場に立ってみると、現状・現実だけ話しても参加者の反応は良くない。もっとその背景や歴史など、深い所を知りたいのである。

この頃、私は必死になって真城の記録誌を書いていた。特にも、真城の中世を記録したものは無く、他市町村の歴史書を読んだ。結果、他村にない特徴として「段丘と流れ下る川」が真城の歴史を刻んでいることが明らかとなった。これを理解することで真城の全体像がわかり、さらに真城を深く知ることになる大きな手がかりとなった。

今回この冊子を出版するにあたって、できるだけ真城の全体像をわかるようにと「安永風土記」の記述と「地名の由来」そして真城の沿革を書き加えてみました。いかがでしょうか？

最後に、私が提出したなぐり書きの文章に、さらに自分で調べていろいろ書き加えてまとめてくださった地区センターの亀井さんに感謝を申し上げたい。ありがとうございました。

いつの日か、この冊子を持ってゆっくりとまた真城地区を巡ってみたい。

「真城ふるさと探訪教室」編集委員



左から 高橋次三（要害） 遠藤計悦（上中野）
山口了紀（真城が丘） 亀井真弓活動員

真城ふるさと探訪教室 ボランティアのみなさん

H16 堤尻地区	堤尻 阿部富久寿(故)、上中野 遠藤計悦、堤尻 浅間義雄、秋成 千葉滋
H17 大深沢地区	堤尻 阿部富久寿(故)、上中野 遠藤計悦、堤尻 浅間義雄、秋成 千葉滋
H18 折居町・要害・折館地区	堤尻 阿部富久寿(故)、上中野 遠藤計悦、真城が丘 山口了紀、要害 高橋次三、折居町 佐々木義昭、大深沢 千葉弘、大深沢 千葉貢
H19 高根地区	堤尻 阿部富久寿(故)、上中野 遠藤計悦、真城が丘 山口了紀、要害 高橋次三、大深沢 千葉弘、大深沢 千葉貢、高根 菊地一男
H20 中野地区	堤尻 阿部富久寿(故)、上中野 遠藤計悦、真城が丘 山口了紀、要害 高橋次三、上中野 及川富禎、上中野 小田原盛雄、下中野 中澤一夫(故)、下中野 中澤豊(故)
H21 秋成・須江地区	堤尻 阿部富久寿(故)、上中野 遠藤計悦、真城が丘 山口了紀、要害 高橋次三、秋成 佐竹良吾、秋成 菊地八郎(故)、秋成 菅原晴輝、須江 稲葉義男、須江 千葉昭男、須江 稲葉一穂
H22 瀬台野地区	堤尻 阿部富久寿(故)、上中野 遠藤計悦、真城が丘 山口了紀、要害 高橋次三、袋町 佐々木栄信
H23 奥州街道	上中野 遠藤計悦、要害 高橋次三
H24 骨寺村莊園遺跡	上中野 遠藤計悦、真城が丘 山口了紀、要害 高橋次三
H25 秀衡・仙北街道	上中野 遠藤計悦、真城が丘 山口了紀、要害 高橋次三

(敬称略)



平成 16 年 6.22 事前散策
「真城ふるさと探訪教室」スタートの日

左から 千葉滋 (秋成)、遠藤計悦 (上中野)、浅間義雄 (堤尻)、阿部富久寿 (堤尻)

*** ありがとうございます ***

平成16年春、阿部富久寿さんの発案により、自分たちの足で地区を巡り真城の歴史を見直そうと「真城ふるさと探訪教室」が始まりました。

この度、その集大成として「真城ふるさと探訪」を発行する運びとなり、大変嬉しく感じております。

これは真城地区振興会遠藤計悦会長、山口了紀さん、高橋次三さんおよびご協力いただきました皆様の格別のお取計らいと感謝いたしております。

今後、この冊子が、当地区のみならず、真城を散策するみなさんのガイドブックとして広く活用されることを願ってお礼の言葉に代えさせていただきます。

平成26年3月

真城地区センター
活動員 亀井真弓

真城ふるさと探訪

平成26年4月 発行

著作者：真城ふるさと探訪教室編集委員会

発行所：真城地区振興会

印刷所：あべ印刷株式会社